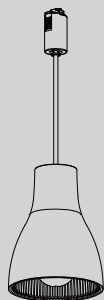


保管用

施工説明付き

保証書付き

取扱説明書



住宅用照明器具 (ペンダント)

LINK STYLE LED

品番 LGBX10001
(ホワイト)
LGBX10002
(メイプル調)
LGBX10003
(ウォールナット調)
LGBX10004
(クローム仕上)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ご使用にあたっては、スマートフォン・タブレットが必要です。

専用アプリケーション「あかりモ」の詳しい操作方法是、弊社のホームページ (<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/>)

または、QRコードからサイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



工事店様へ

- 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
- 施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
- また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	3
施工前のご確認事項	4
各部のなまえと付属部品	4
照明器具を取り付ける	4
傾きの調整方法	5
照明器具の電波受信について	5
ご使用前の準備	6
あかりをつける	8
スマートフォン・タブレットでグループ設定する	10
故障かな?と思ったら	10
お客様ご相談窓口のご案内	11
安全チェックシート	11
お手入れ・ランプ交換	裏表紙
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■取付面

●次のような場所に取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



傾斜した場所

壁

◎この器具は配線ダクト水平天井吊り下げ専用です。

■配線器具

●次のような配線ダクトには取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



ガタついたり、
破損、変形しているもの

◎配線ダクト設置、交換が必要です。
配線ダクト設置、交換には資格が必要です。
販売店、工事店に依頼してください。

◎パナソニック製100V用配線ダクトと
組み合わせることを推奨します。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（取り外しには資格が必要です。）

■その他

●器具に無理な力を加えない

守らないと器具が破損し、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

◎ぶら下がったり、体重をかけたりしない。
◎ハンガー、小物などをぶら下げない。

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない

火災のおそれがあります。

●アルカリ系洗剤は使用しない

強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

●心臓ペースメーカーを装着している方は 装着部から22cm以内で本器を使用しない

本器からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

●自動ドア、火災報知機などの自動制御 機器の近くで使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。

●病院内や医療用電気機器のある場所で 使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

●コードクリップのみぞ部分にスキマがないようにコードを挿入する

挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」（11ページ）に基づき自主点検してください。
- コード長さを微調整する時は、アジャスタを確実に押し上げ、コードを引き出す
コードを無理に引くと、器具落下の原因となります。
- セードの取り扱いには注意する
ランプ交換やお手入れをする際、セードを持ち上げ急に手をはなすと器具破損の原因となります。
- 使用するLED電球の注意事項を必ず守る
LED電球のパッケージに記載の注意事項あるいは付属の「取扱上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ランプ交換お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 壁の近くに取り付けない
器具の揺れなどでセードなどが壁に接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 20mmをこえてプラグにコードを
押し込まない
コードの固定に不備があると器具落下の原因となります。



接触禁止

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一番番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 電源がONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
- 製法上、セードの外観に差が生じることがあります。
- 手造り品ですので寸法、および色味・模様が多少異なることがあります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る場合があります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

【電波について】

- 本器の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- 1. 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、電波の発射を停止してください。

2.4FH1

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。

FH : FH-SS変調方式です。

1 : 電波干渉距離は10mです。

——— : 全帯域を使用し、移動体識別装置の地域を回避可能です。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。
点灯に異常が発生したとき、リセット操作に壁スイッチが必要です。スマートフォン・タブレットに接続されていなくても、点灯消灯ができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

付属部品

- 使用しない付属部品は大切に保管してください。



□コードクリップ(1個)
(吊り下げ高さが調節できます。)

説明書

取扱説明書
かんたんガイド



注意



多灯設置する場合、
器具を揺らしたりしない。
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、
破損、傷などの原因となることがあります。

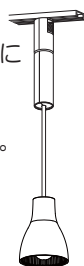


注意



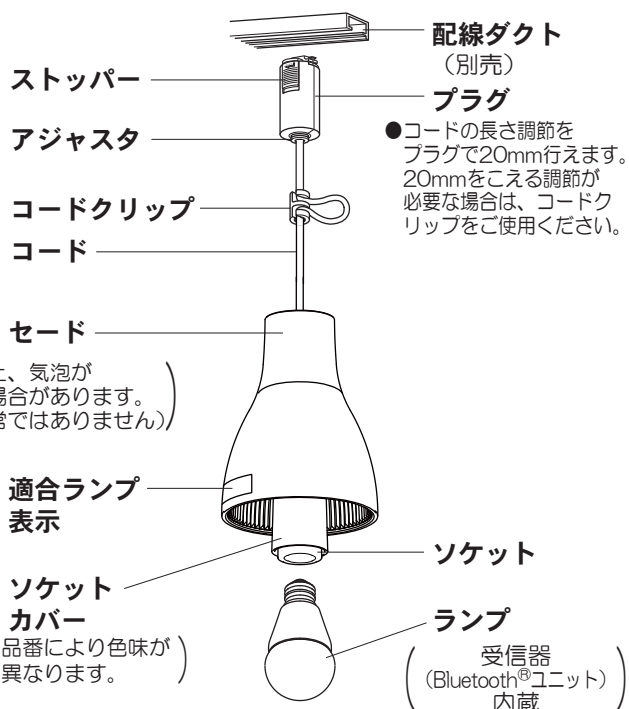
セードの取り扱いには
注意する。
ガラス製のため、急に手をはなすと
必ず守る 器具破損の原因となります。

- コードアジャスタ(別売)を
使用すると、プラグと一体的に
見せることもできます。
(中間にも使えます。)
- お好みの長さに調節できます。
(40cmまで収納可能)



ダクトプラグ
と一体的に

コードアジャスタ
品番: LK01088(白)



※ランプは、
LINK STYLE LEDシリーズの
対象商品でのみ使用可能です。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井の配線ダクトを確認して、取り付けの準備をする

- 安全のため、電源を切ってから行ってください。



警告



配線ダクトが十分な強度で
取り付けられていることを確認する。
落下によるけがの原因となります。
必ず守る ●配線ダクトががたつく場合は、
配線ダクトを交換してください。



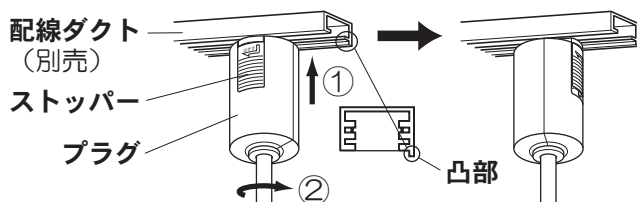
配線ダクトの交換・設置は、
販売店、工事店に依頼する。
感電、落下によるけがの原因となります。
必ず守る ●交換には資格が必要です。

2 プラグを取り付ける

- ①プラグのストッパーを配線ダクトの凸部の逆側に
合わせる。
- ②プラグを押しながら、右に90°回転させる。

確認

取り付け後、ストッパーを下げずに回し、
外れないことを確認してください。



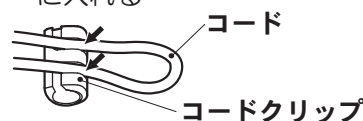
(取り外し方法)
プラグのストッパーを押し下げて、
左に90°回転させる

3 コードの長さを調節する

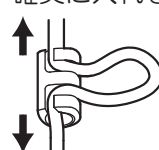
確認

- 複数灯並べて、ご使用になる場合は
必ず長さ調節し、器具の高さを合わせる。

- ①長さを調節して
横のみぞに確実
に入れる



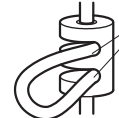
- ②縦のみぞに
確実に入れる



警告



必ず守る

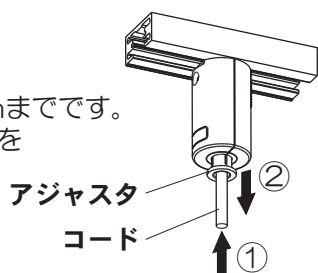


この部分にスキマがないように
コードを挿入する
挿入が不完全な場合、落下による
けがの原因となります。

4 コードの長さを微調節する

短くする場合

- ①コードを押し込む。
●押し込み長さは最大20mmまでです。
- ②アジャスタを引いてコードを固定してください。



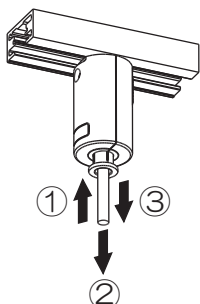
注意



20mmをこえて
コードを押し込まない
コードの固定に不備があると
器具落下の原因となります。

長くする場合

- ①アジャスタを確実に押し上げながら
 - ②コードを引き出す。
- アジャスタの押し上げが不十分な場合、コードを引き出すことができません。又、コードに傷などがつく場合があります。
- コードの押し込み長さしか、コードを引き出すことができません。
- ③アジャスタを引いてコードを固定してください。



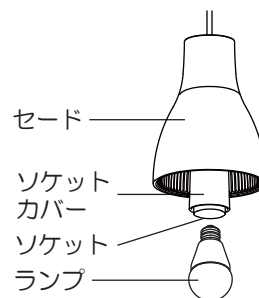
注意



アジャスタを確実に押し上げ、
コードを引き出す
必ず守る コードを無理に引くと、
器具落下の原因となります。

5 ランプをソケットに取り付ける

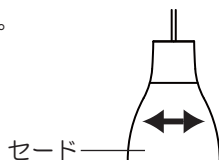
- ①セードをまっすぐ上に持ち上げる。
- ②ソケットカバーを持ってランプを確実に取り付ける。
- ③セードを元の位置に静かに下げる。



傾きの調整方法

電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

- 器具が傾く場合、セードをずらして傾き調整してください。
水平に取り付く位置にセードを動かす。



照明器具の電波受信について

- スマートフォン・タブレットを机の上に置いた状態でも照明器具を操作できます。
- 電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。障害物や設置環境によっては電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。

周辺機器のノイズや障害物の影響を受けて正常に動作しないことがあります。

- 照明器具やスマートフォン・タブレットの近くで
 - 1) 携帯電話やPHS電話、スマートフォン・タブレットをご使用のとき
 - 2) 直流電圧で駆動するベルやモーターをご使用のとき
- 2m以内で電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器、無線LAN対応機器をご使用のとき
- 10m以内でマイクロ波治療器をご使用のとき
- スマートフォン・タブレットと照明器具の間を間仕切りなどで遮っているとき
- スマートフォン・タブレットと照明器具の周りを家具や金属製のキャビネットなどで囲んでいるとき
- テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

ご使用前の準備

- ・この製品はBluetooth® 機能を搭載した器具です。
- ・スマートフォン・タブレットで操作することができます。
- ・1台の照明器具に対して、複数のスマートフォン・タブレットを同時に使用できません。
使用するスマートフォン・タブレットが2台の場合は、2台以上の照明器具があれば、同時に使用できます。
- ・あかりを操作するスマートフォン・タブレットでワイヤレス音楽再生機器などの他のBluetooth® 機器と接続していると、アプリを起動および操作ができない場合があります。その場合は他のBluetooth® 機器との接続を解除してからアプリを起動および操作してください。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

各種準備（設定方法）

1. スマートフォン、タブレットの設定

- 1) スマートフォン・タブレット（対象：iOS、Android™）の設定方法にしたがい、Bluetooth® をオンにしてください。
- 2) スマートフォン・タブレット（対象：Android™）の設定方法にしたがい、位置情報、GPS、現在地などへのアクセスを許可してください。

2. 専用アプリケーションのダウンロード



スマートフォン・タブレットからダウンロードサイトにアクセスし、専用アプリケーション [パナソニック「あかりモ」アプリ]（無料）をダウンロードします。

ダウンロードサイト

iOSの方
App Storeから

Android™の方
Google Play™から



パナソニック あかりモ 検索

適応OS

iOS : 10.0 以上
Android™ : 5.0 以上

適応Bluetooth®

Bluetooth® : 4.0 以上
(Bluetooth low energy)

適応スマートフォン

弊社のホームページにあります「あかりモ適合機種一覧」をご参照ください。
(<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/pdf/taioukisyu.pdf>)



- ・OS、Bluetooth® が適応外の場合、アプリケーションのダウンロードができません。
- ・ダウンロードには別途通信料が発生します。
- ・機種によって、文字ずれや画面ずれが発生したり、通信が安定しない場合があります。必ず適応機種を弊社ホームページで確認してください。
- ・iOSは、Apple Inc.のOSの名称です。
IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- ・Android™、Google Play™は、Google LLCの登録商標です。

3. ユーザーIDと暗証番号の準備

・スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション [パナソニック「あかりモ」アプリ] (無料) を初めて使用する場合、ご自身でユーザーIDと暗証番号を設定・登録する必要がありますので、あらかじめ準備をしておいてください。

- ・「ユーザーID」は、大文字、小文字を含む任意の半角英数字8文字以上18文字以下に設定
- ・「暗証番号」は、半角数字8桁に設定

[メモ] ◎忘れないようにメモしてご使用ください。

ユーザーID :

・大文字、小文字を含む任意の半角英数字8文字以上18文字以下

暗証番号 :

・半角数字8桁

4. 照明器具の電源を入れる

照明器具は最大15台まで登録できます

登録したい照明器具の電源をONにしてください。既に照明器具の電源をONにしている場合はいったんOFFにし、しばらくしてからONにしてください。

ご使用前の準備 (つづき)

5. 初期設定

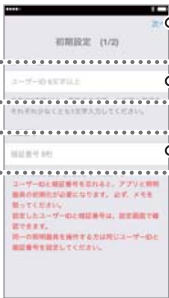
- 1) スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション「パナソニック「あかりモ」アプリ（無料）」を起動します。
- 2) 「始める」をタップします。（Android™6.0以降のみ位置情報へのアクセスを許可する。）



- ・アプリダウンロード後の初回起動時のみ、この初期設定画面が現れます。
- ・登録したい照明器具の電源をONにした後、15分以内に以下の「スマートフォン・タブレットへの登録操作」が完了できない場合は、一度登録したい照明器具の電源をOFFにしてから再度ONしてください。

スマートフォン・タブレットへの登録操作

◎アプリの画面は予告なく変更になる場合があります。

- 

準備した「ユーザーID」と「暗証番号」を入力し、「次へ」をタップします。

 - ・設定したユーザーIDと暗証番号は、設定画面で確認できます。
アプリ操作ガイド「その他」参照
- 

登録したい器具に「✓」マークが表示されていることを確認し、「次へ」をタップします。

 - ・登録したい器具がすべて現れない場合、器具の電源を一度OFFしてから再度ONしてください。
複数台の器具が登録できない場合、再度「次へ」をタップしてください。
 - ・器具の登録は後からでもできます。
(アプリ操作ガイドの「照明器具を登録する」を参照ください)
 - ・器具を1台も選択せずに「次へ」をタップした場合、シーン切替などの画面が正しく表示されません。
- 

「使い始めましょう」をタップします。
- 

シーン切替画面に切り替わり、あかりの操作が可能になります。

 - ・通信できていない器具は表示されません。

詳しい操作方法は、弊社のホームページ（<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/>）または、QRコードからサイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。



注意

ご家族で使用する場合など、2台目以降のスマートフォン・タブレットの設定についても、1台目のスマートフォン・タブレットと同様に「ご使用前の準備」を行ってください。
ただし、1台目で設定した「ユーザーID」と「暗証番号」を入力してください。

あかりをつける

あかりを切り替える

照明器具の電源がON状態のときにスマートフォンアプリおよびBluetooth®専用リモコン（品番：HK9850）（別売）で操作することができます

- ・スマートフォンアプリ（シーン切替画面）の「シーン切替ボタン」により、あかりの切り替えができます。
 - ・照明器具の電源をOFFし、次に照明器具の電源をONしたときは、記憶している前回の「あかり」で点灯します。
- ※消灯状態で照明器具の電源をOFFすると次に照明器具の電源をONにしたときも消灯状態になります。

シーンボタンの初期設定値

シーン名称	明るさ
① 勉強	100%
② くつろぎ	50%
③ シアター	30%
④ だんらん	100%
⑤ 常夜灯	5%

Bluetooth®専用リモコンでは、スマートフォンアプリで登録されているシーン1～5の点灯状態に切り替えることができます。個別調整やタイマー、設定の操作はできません。



個別調整ボタン

照明器具 1 台ごとに点灯状態確認、点灯、消灯、調光操作ができます。



タイマーボタン

シーンタイマー、おまかせタイマー設定で指定した時刻に自動で点灯できます。



設定ボタン

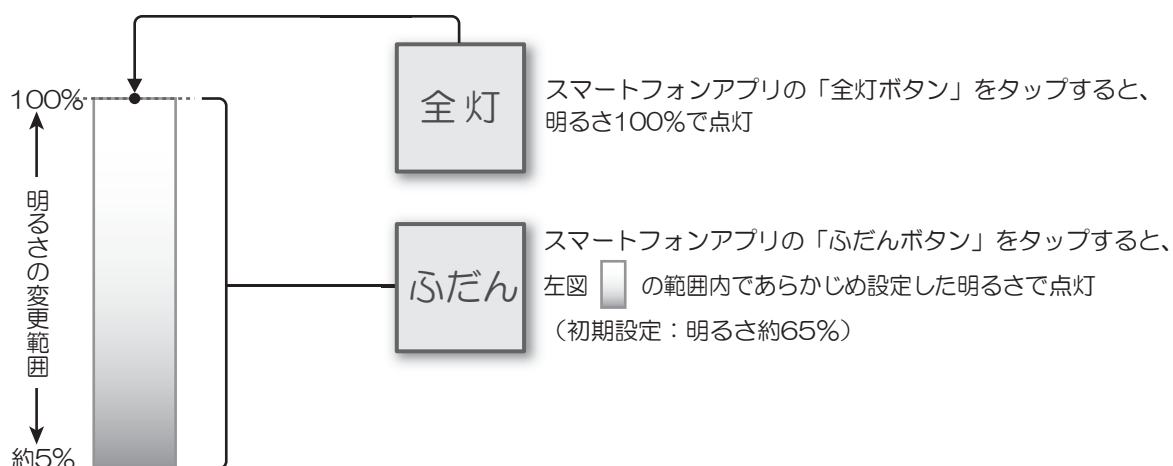
その他の設定を変更できます。



「個別調整ボタン」「タイマーボタン」「設定ボタン」の詳細については、アプリ操作ガイドを参照ください。

あかりをつける(つづき)

調光の変更範囲



点灯状態を変更する

スマートフォンアプリの「個別調整」で、器具の点灯状態を変更できます。

- 1   スマートフォンアプリの「個別調整ボタン」をタップして点灯状態を変更したい器具の「調光ボタン」をタップする
- ふだんのあかりの場合
- 2  「ふだんボタン」をタップする
- 3  調光バーをタップまたはスライドして明るさを調整する ➡ 記憶
メモ
●再び上記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 全灯の場合
- 2  「全灯ボタン」をタップする
メモ
●明るさを変更しても記憶しません。



スマートフォン・タブレットでグループ設定する

照明器具のグループ設定

スマートフォンアプリで照明器具のグループ設定をすることで、照明器具を各グループごとに操作できます。
※同じ照明器具を複数のグループに設定できません。

設定方法

スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション「パナソニック「あかり」モ」アプリ（無料）」を起動します。

1
2
3
4



「設定」をタップして「照明器具のグループ分け」をタップする



照明器具を登録したいグループ番号をタップする



選択したグループ番号に登録したい照明器具をタップする
→「決定」をタップして設定完了

※選択したグループ番号に登録中の照明器具には「✓」マークを表示しています。
※通信できない照明器具は、グレーで表示します。
※通信できない照明器具は、タップしても「✓」マークは表示されません。



シーン切替で画面をスクロールして、各グループごとにシーンを切り替える

詳しい操作方法は、弊社のホームページ（<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/>）または、QRコードからサイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。



故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
スマートフォン・タブレットで操作できない	スマートフォンアプリの初期設定ができていない	スマートフォンアプリの初期設定をする	7ページ「5.初期設定」
	照明器具の登録を解除した	スマートフォンアプリから「照明器具の登録」の設定を行う	アプリ操作ガイド「照明器具を登録する」
	照明器具のプラグが配線ダクトに取り付けられていない	配線ダクトにプラグを取り付ける	4ページ「照明器具を取り付ける」
	スマートフォン・タブレット・照明器具の周りが金属製のもので囲われている	金属製のものを取り除く	
	スマートフォン・タブレットと照明器具の間に障害物がある	障害物を取り除く	5ページ「照明器具の電波受信について」
	スマートフォン・タブレットと照明器具の距離が離れている	照明器具との距離を短くする	
	強い電波を発生する機器が近くにある	強い電波を発生する機器を遠ざける	
点灯状態が勝手に切り替わる	スマートフォンアプリのタイマー機能がONになっている	スマートフォンアプリのタイマー機能をOFFにする	アプリ操作ガイド「タイマー」
スマートフォン・タブレット操作時にちらつく	調光動作をしている	調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常ではありません。調光動作が終わるとちらつきも止まります。	
点灯しない	スマートフォン・タブレットで消灯にして照明器具の電源をOFFにしていた	照明器具の電源をONにした後、スマートフォンアプリで操作する	8ページ「あかりをつける」

前項の処置を行っても 現象が続く場合	照明器具	電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
	スマートフォン・タブレット	アプリの再起動およびアップデート、スマートフォン・タブレットの再起動を行う

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様相談窓口（☎ 11ページ）にご相談ください。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

https://sumai.panasonic.jp/support/

ライフソリューションズ 修理サービスサイト

https://sumai.panasonic.jp/support/repair/

使い方・お手入れなどのご相談

365日
受付9時～18時

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

フリーダイヤル パナは ナットク

0120-878-709

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「6#」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1109

■ FAX フリーダイヤル

0120-872-460

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787

Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

平日9時～19時
日・祝・年末年始9時～18時

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

フリーダイヤル パナニ イコー

0120-872-150

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1090

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●＜照明器具＞ 安全チェックシート● ※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/	
このような 症状は ありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為 お取り替えを おすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
	4. こげくさい臭いがする。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. カバーなどに変色・変形がある。						
	3. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	4. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には修理ご相談窓口にご連絡ください。
 (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 (ヘ) 本書のご提示がない場合
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 (チ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

11

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

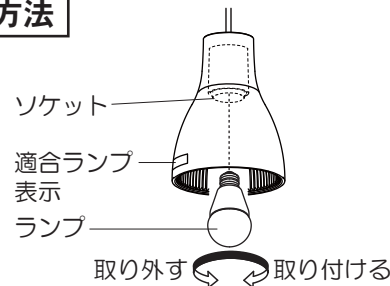
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
 - パナソニック製ランプをお求めください。
 - ランプの種類は器具に表示しています。
- 白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	4.8W (点灯時 (待機時状態) 1W以下)	0.08A	LDA5L-G/K40/BT/W (E26)

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
- 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

Panasonic

出張修理

照明器具保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品番 お買い上げの 製品品番口に チェックして ください。	☐ LGBX10001 ☐ LGBX10002 ☐ LGBX10003 ☐ LGBX10004
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様 ご住所 お名前 電話 () —	見 本
※ 販売店 住所・販売店名 電話 () —	

(キリッ線)

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 TEL(06)6908-1131(代表)

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () 年 月 日
お買い上げ日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

※当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 ☐ LGBX10001 ☐ LGBX10002
☐ LGBX10003 ☐ LGBX10004
- ☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2017-2020

LGBX10001-T3A4

N0217-041219